

国際課活動レポート

◆ブルネイ青少年交流団来県【11月27日～12月4日】

長く交流が続くブルネイ・ダルサラーム国ヤヤサン高校の青少年交流団が来県しました。企業等への訪問を通じ和歌山の産業を学ぶとともに、昨年夏にブルネイを訪れた青少年派遣参加者ゆかりの場所をめぐるしました。由良町では、語り部の方の案内のもと、戸津井鍾乳洞や白崎海岸を見学しました。風が強く寒い日でしたが、真っ白な石灰岩が織り成す景色や形がそっくりなスノーピー島を見て、インスタグラムにアップしようと写真の撮影に大張り切りでした。由良町名産のわかめ寿司作りも体験し、地元の味を楽しみました。滞在最終日には元ブルネイ大使である仁坂知事を表敬訪問し、受け入れへの感謝の気持ちを伝え、伝統的な踊りを披露しました。



◆山東省青少年訪問【12月15日～12月18日】

昨年12月15日～18日まで、山東省アイクリエイトの青少年たち（生徒41名、先生4名）が“きのくにロボットフェスティバル2017”に参加するために、和歌山県を訪問しました。16日午前中、御坊小学校の生徒さんと交流戦、交流会を行い、午後は第11回全日本小中学生ロボット選手権に参戦しました。17日、本戦に出場した後、和歌山市内に戻り、18日松田商店工場見学をし帰国の途につきました。



◆香港・インド訪問【1月28日～2月1日】

仁坂知事は、1月28日～2月1日の日程で、香港及びインド共和国マハラシュトラ州を訪問しました。

香港では、和歌山県と提携している香港貿易発展局のマーガレット・フォン総裁と会談しました。また、飲食業界の団体・企業や旅行会社を訪問し、県産品の販路拡大と観光客誘致を目的としたトップセールスを実施しました。

インドでは、和歌山県とマハラシュトラ州との間で平成25年10月に締結した「相互交流に関する覚書」を更新しました。デヴェンドラ・ファドナヴィス州首相をはじめ同州幹部との会談では、今までの観光分野や食品加工分野にとどまらず、今後は青少年交流やスポーツ交流など、さまざまな分野で交流を発展させていくことで合意しました。現地では、本県の観光地や企業をPRするためのプロモーションや、今回の知事訪問に同行した企業とインド企業とのビジネスマッチングも実施されました。

